



石川県立羽咋高等学校 関東同窓会会報

第15号

2020年7月

石川県立羽咋高等学校 設立60周年 記念総会 関東同窓会



令和
元年度
総会
講演会
懇親会

「自問自答」から・・・

会長任期の2期4年の間、皆様方の御協力を頂きました事、また昨年の「60周年記念」を盛大に行えた事など、心から感謝いたします。拙き所はお許しを願い、この「絆」15号の写真集で振り返ってお楽しみいただければ幸いです。

今年は、人類にとって百年に一度といわれるウィルス感染症（新型コロナウイルス）災害に襲われ、皆様方には「自分自身の安全」を第一にしたいと思います。「合理的利己」の行動が、「利他」（個を対象とした共生）の行動になると思います。「絆」12号、14号で述べましたが、これらの現象を期に、人間としての「価値観」、つまり「幸」とか「生きる」とは・・・などを「自問自答」する事から再スタートして、思考を転換することが必要かと思われます。

以前、某新聞に週一回で2年間掲載した「0（ゼロ）の群」（数ではなく無限大の意）ベースで考えることにしたいです。本部も含めて、同窓会の役割についての再考が必要と考えます。今年はコロナ禍で大変な年ですので、総会は休会となります。皆様の顔を見る事ができなくなり、重ね重ね残念です。来年の総会では、マスクをしないで元気な姿でお会いしましょう。

「都々逸」をひとつ、

こうして こうすりゃ こうなるものを 知りつつ こうして こうなった。

御自愛のほど一。



同窓会活動に思う

関東同窓会の皆様には、いつも温かいご支援とご協力をいただきありがとうございます。本部同窓会副会長として、総会に3年連続参加させていただきました。感じますことは、関東同窓会の歴史の重みと皆様の母校に対する熱い思いです。そして、新しい同窓生を受け入れるホスピタリティであります。これまでお世話された歴代の役員の皆様への感謝と、現在の役員の方々にお礼申し上げます。

昨年6月わが21回生は、50周年記念同窓会を開催し、関東同窓会からも多数参加されました。当日は86名もの参加で、高校時代の思い出や現在の情報交換等で、随分盛り上がりました。振り返りますと、卒業30周年記念同窓会は、各学年のビッグイベントとして定着しています。



その時のお世話役の方が、情報交換先として同窓会本部と連絡を密にし、本部同窓会を身近に感じていただくことで、同窓会組織の基礎が固まってくるのではと思っています。昨年度から、その一環として学年幹事会を開き、各学年間の情報交換また本部同窓会へのご意見等、お願いしているところです。

2022年に母校は、100周年の節目を迎えます。『不易流行』という言葉があります。良き伝統を守り、これから大きく変わろうとしている新しい時代の変化に適応し、地域にあって存在感のある母校であってほしいと願っております。そのためには、学校・PTA・同窓会の一致した思いと協力が欠かせません。少子化・教育内容の変化・教員の働き方改革等で、取り巻く環境は大きく変化しています。同窓会の役割としてできることを、一つひとつ応援していくことが大切と考え、現在は轟会長を中心に、会員の皆様のご支援とご協力により、一步一步進めているところです。

本年は、新型コロナウイルス感染症の拡大、そして非常事態宣言が解除されたとはいえ、三密回避を徹底しなければならない状況にあります。各行事の中止や、または延期を余儀なくされ、今後の予定に関しましても、不透明な点が多々ありますが、連絡をより密にして進めていかねばなりません。これからも、関東同窓会の皆様のお力添えを宜しく申し上げますとともに、皆さまのご健勝と益々のご発展を祈念いたします。



コロナ感染症の最前線から： 森山 道代（高27） 宝達志水・子浦

私は、都内の大学病院に看護師（看護師長）として勤務しています。社会の役に立てる仕事がしたいと看護師を選択し、卒業後、現在に至るまで40年以上この病院で働いています。

今回、田舎の友人、都内の友人知人から、「病院勤務ご苦労様。感謝」「大変だけど頑張ってるね」「体に気を付けてね」など感謝と激励の言葉を頂き、とても勇気付けられました。ありがとうございます。



現場を少し紹介すると、まず外来では、看護師と事務員が玄関前に立ち、患者さんの体温、体調確認、手指消毒から始めます。発熱症状などがあれば、コロナ対応の医師が通常の診察室ではなく、外来玄関近くに専用の診察所を設置し、必要な検査を行います。疑いのある患者さんを区別し、動線を分けることから始めます。看護師はゴーグル・マスクを着けて、順番で外来前に立ちます。私もこれまで何度も立ちました。



東京都の要請に応じてコロナ対応の病棟を立ち上げ、一部改築もしました。更に感染対策・コロナ関連病状の勉強・ガウンテクニックの講習など行いました。最初は、「患者さんの変化に対応できるか」「自分が感染したら？」「家族に移したら心配」と不安の声もありましたが、感染対策の講習会や新型コロナウイルスの勉強会を繰り返し行いながら準備していく中で、少しずつ解消されていきました。新型コロナウイルス感染拡大で、通常の手術・入院治療を受ける患者さんが入院を制限されたり、ご家族の面会も制限されたりしてご迷惑をかけました。まだまだ課題はありますが、落ち着きつつあります。しかし、第2波の流行がいつ来るか分かりません。我々医療者も、そしてみなさまも、お互いそれぞれの立場でできることをしていきましょう。

最後をお願いとして（当たり前のことですが）

①持病のある方は、前もって主治医に熱が出た時の対処を相談しておいたら安心です。

受診の仕方や薬の飲み方など（認知症、心疾患、糖尿病、リウマチなど）

②熱中症に気を付け、水分を取るようにしましょう。

③手洗い・うがい・マスクは続けましょう。

④適度な運動（趣味）、栄養、睡眠をとりましょう。

”また元気な姿でお会いしましょう”

県に寄贈「善意のマスク100万枚超」



北國新聞（4月10日付）より

4月9日、平 昭七記念財団（羽咋市）は、医療用マスク100万枚と滅菌用テント5張りを寄贈しました。

総額約1億円で、県に寄贈された

マスクとしては最多です。平 美都江（高27）代表理事

は、県庁で谷本知事にマスクを手渡し、「危機的な状況で働く医療関係者に感謝と敬意を表して贈らせていただいた」と話しました。県は今後、医療機関と福祉施設に半分ずつ配布する予定ということです。



陰圧式テントを寄贈



北國新聞（6月11日付け）より

6月10日、平 昭七記念財団（羽咋市）は、公立羽咋病院（羽咋市）と宝達志水病院（宝達志水町）に、陰圧式テントを1式ずつ寄贈しました。

ウィルスが外に漏れないよう室内で隔離環境を確保できます。新型コロナ対策や災害時の治療施設としての役割が期待されます。高性能フィルターを備えた空気清浄機と組み合わせて使用し、テント内の空気を吸引して除菌します。エアコンやベッ

ドも備え付けています。テントは一式約600万円で、電気工事は坂室電機（高12 元羽咋高校同窓会本部会長）が無償で行いました。羽咋病院では、同財団の平 美都江（高27）代表理事が感謝状を受け取り、「安全安心な医療の提供に役立ててほしい」と述べました。

公益財団法人「平昭七記念財団」は、石川県内の医療関係者、教育関係者、介護福祉事業者、農業関係者に向けて助成を行っています。東京で鍛造の技を磨き、生まれ故郷の羽咋市で1968年に平鍛造株式会社（現：羽咋丸善株式会社）を創業した父、平昭七は、「故郷の為、地域の為に」と人生の幕を閉じる直前まで寄付を続け、平成29年、84歳で他界しました。父の遺志を今後も継続していくため、平成29年に、公益財団を設立致しました。今回のコロナ禍における当財団の活動は、平昭七自身が難病を患ったこともあり、難病に苦しむ人の支えになるように難病の解明や治療法の発見などに寄与することを目的とした「先進医学、医療研究分野に対する助成」になります。

現在の活動等を「YouTube100億円」で配信しております。右のQRコードでご覧下さい。来年はこの内容をダイヤモンド社から出版予定です。最後に、関東同窓会の皆様のご健勝と益々のご発展をご祈念いたします。

平 美都江

▶100億円 YouTube



大学進学のために上京して早40年が過ぎて、還暦を間近に控えた今日この頃、子供達も就職して親から巣立とうとしています。この先も仕事を続けるつもりですが、第二の人生を豊かにするためにいろいろな趣味を持っています。

一つ目は、昔から続けている「東京散歩」です。肥満対策として、晴れた日に東京の街並みを眺めながら歩くつもりで始めましたが、その後、散歩に別の目的を持たせようと思い、評判のランチを食べたり、講演会の会場まで歩いて行ったりと、工夫を重ね何年も続けています。

二つ目は、散歩の目的の一つでもある「講演会」です。特にジャンルは問わず、文系から理系まで、講演会のタイトルを見て「面白そう」と思うものには出ていますが、特に宇宙に関係するものがお気に入りです。

三つ目は「カラオケ」です。昔は音楽の授業は苦手でしたが、近年歌うことが好きになりました。ある夜に息子と二人でカラオケに行ったことがきっかけで、今では一人で「朝カラ」に行っています。歌の多くは70年代のフォークソングで、いつも故郷で過ごした時の事を思い出しながら歌っています。最近は、大学の校友会のカラオケサークルにも所属し、例会に参加して楽しんでいます。

最後は「海外旅行」です。近年、出張で東南アジアを度々訪れてその魅力にはまり、それを妻とも共有しようと、毎年夫婦で海外旅行に出かけています。例えば、香港、台北、バンコク、上海などですが、これからは欧米にも範囲を広げたいと思っています。ロングステイの「講演会」にも時々顔を出していて、仕事を続けながら、海外でのロングステイ生活を楽しむことを計画している今日この頃です。これ以外にも、自分が興味を持ったものが出てくれば、それらも趣味として続けていきたいと思っています。

会員ネットワーク

近況報告をして頂き、次の人にリレーすることで、会いたい人 知りたい友の消息 など 会員の交流促進に役立てたいと思います。

岩城 賢栄

「趣味の勧め」

高31回卒業 羽咋・本江



昨年、初めて関東同窓会に出席させて頂きました。始まる前は緊張していましたが、美味しいお料理と先輩方のお話で、大変楽しい時間を過ごさせて頂きました。有難うございました。

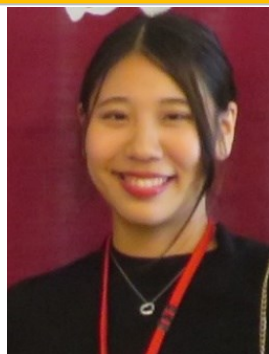
現在はコロナの影響で、お一人おひとりの行動に制限が出てしまう状況ですが、この期間を乗り越えて、また皆さんとお会いできる日が来る事を願っております。どうぞ宜しくお願い致します。

今年4月から新社会人となりました。コロナの影響による2ヶ月間の在宅研修を経て、6月1日より無事に出勤しております。実際に勤務することで、より社会人としての自覚が芽生えて参りました。日々楽しんで新しい知識を吸収できる環境に感謝して、今後も精進して参ります。

岩城 利佳

「新社会人として」

高68回卒業 羽咋・柴垣



國部 豊昭

「還暦旅行」

高30回卒業 宝達志水・杉野屋



還暦旅行として、成田－ミラノ－ジェノバ－ローマ－パレルモ－マルタ－バルセロナ－マルセイユ－ミラノ－成田というツアーに、妻と二人で参加しました。



出発は、結婚記念日から1週間程遅れた2月28日、国内では、クルーズ船の新型コロナウイルス集団感染が落ち着きはじめてものの、イタリア北部では一部封鎖になっていました。しかし、ミラノには影響していない状況で、地中海クルーズの旅は始まりました。ミラノやジェノバでは、マスクをしている人は少なく、乗船時や食事前の消毒液による

手洗いが、新型コロナウイルスを思い出させました。旅がローマ、パレルモと南へ進むとマスクをしている人はほとんどいなくなりましたが、感染予防のためか、マルタ島への上陸は許可されず、スペインのマヨルカ島に寄ることとなりました。

この頃になると、イタリア以外にも、スペインやフランスで感染者が増えたとテレビが伝え、バルセロナやマルセイユでは、マスク着用で観光し、最後のミラノでは観光中止となりました。ミラノから経由地のヘルシンキへは、運休前の最後の便となりました。帰国後、2週間の自主隔離期間中に発症はなく、引き続き外出自粛要請で自宅に籠りながら、2026年に完成するサグラダファミリアに、想いを巡らせています。

池田 希望

「私と羽咋高校」

高63回卒業 羽咋・川原



私が、羽咋高校へ進学したいと思ったきっかけは、野球部顧問の宮寄先生のもとで野球がしたかったからです。宮寄先生は父の同級生で、中学時代野球部で共に県大会で優勝を成し遂げました。しかし、私の場合は野球を練習するのではなく、死にもの狂いで勉学に勤しみました。なんとか入学することができ、入学後は、文武両道とは程遠い、武武片道だったと少し反省をしています。卒業後は、関西大学法学部へ進学しました。法学部を選んだのは地元に戻り、公務員として働くことが夢で、少しでも法律等の知識を身につけたかったからです。また、学生生活では、全国から集まった

人々と接することで、知識だけでなく人間力も身に付き、今に活着していると感じます。

私は現在、夢が叶い公務員として地元で働いています。そして地域に少しでも貢献できればとの思いから、地域の行事等に積極的に参加することはもちろんのこと、野球や相撲を子供たちに教えています。関西支部同窓会にも大学2年生の頃から参加しており、現在も、熱烈ラブコールを頂き参加させて頂いております。また、数年前から羽咋高校野球部OB会事務局を引継ぎ、事務局長として、同級生3名と事務局を運営しています。たった27年しか生きていませんが羽咋高校なしでは私の人生は語れません。今回、初めて関東同窓会の総会・懇親会に参加させていただき、先輩方と楽しい一時が過ごせました。ありがとうございました。



羽咋高校弓道部は、昭和35年に生徒会で創部が承認され、令和2年度で60年目となります。創部に際しては、地域の方々からの強い要望があって実現したと聞き及んでいます。石川県には、高校弓道部は全県的に28校に存在しますが、中学校弓道部は男女合わせて19チームと少なく、そのうち、8チームは羽咋市・七尾市の学校となります。そのためか、羽咋高校弓道部に入部する部員の中にも経験者が少なからずいます。中学校からのつながりもあり、現在に至るまで多くの部員が所属していました。能登地区で弓道に関わる先生方の中にもOBの方が複数名います。

最近では、平成23年度に、鹿児島での全国選抜大会の出場権を獲得し（残念ながら大会は中止となりました）、平成27年度の鳥取インターハイには、女子団体が出場しました。そして、令和元年度は、県新人大会で優勝し、全国選抜大会へ出場を果たすことができました。令和元年度の第38回全国高等学校弓道選抜大会は、群馬県前橋市の「ALSOKぐんまアリーナ」を会場として行われました。私自身、はじめての全国選抜大会でしたが、大会会場の規模も大きく、素晴らしい環境の中で試合ができたと感じています。また、練習会場についても、渋川青翠高校や群馬県立武道館弓道場など、群馬県の多くの先生方や弓道部部員の方々のポートのもと、試合に向けて十分に準備することができました。ありがとうございました。このような経験ができたのも地域の皆様や学校関係者、コーチの先生のお力あってのものと思っています。そして、何より生徒たちの日々の努力の成果だと考えています。

私自身は、石川県の教員として採用され、3年前に初めて赴任した高校が、羽咋高校でした。もうすぐ100周年を迎える伝統校ということで、緊張しながら校舎へ足を踏み入れたことを覚えています。着任後、弓道部顧問を任せられ、とてもプレッシャーを感じました。そうというのも、私自身、高校生の時には弓道部に所属していましたが、大学に入ってからはお城巡りと登山の日々で、弓道には関わってきていなかったという事情があります。しかも、羽咋高校といえば、私の在学中から県大会入賞の常連校としてその名が知られていました。

顧問就任後は、10年ぶりに弓具を取り出して弓を引き始め、生徒と一緒に練習しています。そして、その機会をくれた部員と羽咋高校に感謝しています。

技術論などに詳しくない私は、生徒たちが自分たちで考えて練習できるよう日々指導しています。弓道は1つの型を極めるスポーツですが、身長や骨格、体つきも違う生徒たちは、それぞれに合った形が微妙に違います。それを外から見て、教えることは非常に難しく、私には高いハードルでした。そのため、生徒自身で試行錯誤を重ね、技術的に上達できる能力を鍛えてほしいと考えています。普段の生徒の練習を見ていると、お互いに教え合ったり、励まし合ったりしながら練習している様子が見え、日々たくましく成長してくれていることが伺えます。

弓道は、「完璧」というものがなく、1つの欠点を克服したら、次の欠点を克服するというように、終わらない改善が常に求められるスポーツです。正しく弓を引いたとしても必ず的に中するというわけではなく、精神・技術がうまく合致したときに的に中ると私は考えています。日々の練習は、精神的につらいものになることが多く、「がまん」が求められます。しかし、それを楽しみ・乗り越えた時にこそ、成長があります。今まで部員たちはたくさんそのような成長を見せてくれ、私自身も楽しく部活動に取り組むことができました。

私は、本年度をもって異動となりますが、部員たちはこれからも部活動を通して成長することと思います。ありがとうございました。

最後になりましたが、関東同窓会の益々のご発展を心よりご祈念申し上げます。



講演会 演題：「能登一宮 気多大社の歴史と現在」

講演者：気多大社名誉宮司 松尾 孝夫 様（高14）



時は天平13年（741年）、「万葉集」の時代に越中国の**一宮**（いちのみや）は**気多大社**でした。その時「能登の国」は越中国の一部で、越中守**大伴家持**（おおとものやかもち）が能登巡行で気多大社を参詣し、詠んだのが「之呼路（しおじ）から直越（ただこ）え来れば羽咋の海朝凧（あさな）ぎしたり船楫（ふねかじ）もがも」（志雄街道を真っ直ぐに超えて来ると、羽咋の海は朝なぎしている。舟と櫓が欲しいものよ）です。

出雲から越後にかけての日本海沿岸には、気多神社や気多社など広く**気多の神**が祭られていて、古代における気多大社の神威がしのばれます。新羅（しらぎ）など、対外的にも能登半島の要衝に位置する気多大社は、当時の朝廷（国家）からも厚遇されました。

中世には能登の守護畠山氏、近世には加賀藩が保護し、奥宮は「入らずの森」と呼ばれる聖域となっています。昭和58年には、全国植樹祭で来県された昭和天皇が気多大社に行幸され、入らずの森に入り「斧入らぬ みやしろの森めずらかにかたちばなの 生ふるを見たり」と詠まれました。決してみだりに採取せず、それぞれの植物が平穏に存続し、その場所の植物相がいつまでも変わらないようにとの祈りです。



松尾 名誉宮司

講演司会

山上 徹（高14）



令和元年度 羽咋高校関東同窓会 総会・懇親会 報告

2019年11月9日 (土) 東海大学校友会館 (霞が関ビル35階)



高9～10回生



高14～15回生



高16回生

関東同窓会会長 東海支部副支部長



隆 寧志 (高16)

岡野 国昭 (高16)

石川県人会副会長
高下 謹志

本多 群司
(高16)

三井 和彦
(高16)

宝田 良正
(高16)

都築 和枝
(高16)

渡邊 みね子
(高16)

木津 敏美
(高16)

鈴木 弘子
(高16)



石川県東京事務所
次長
中谷 安孝



顧問
吉岡 亨 (高6)



相談役
岡野 勉 (高9)



監査
宝田 良正
(高16)



高19回生



緑 忠夫 (高19)

谷口 茂
(高19)

迎 修 (羽咋工業高)

犬塚 清美
(高19)

浮田 學
(高19)

稲岡 敏
(高19)

本田 ゆり子
(飯田高)

島田 幹子
(北陸学院高)

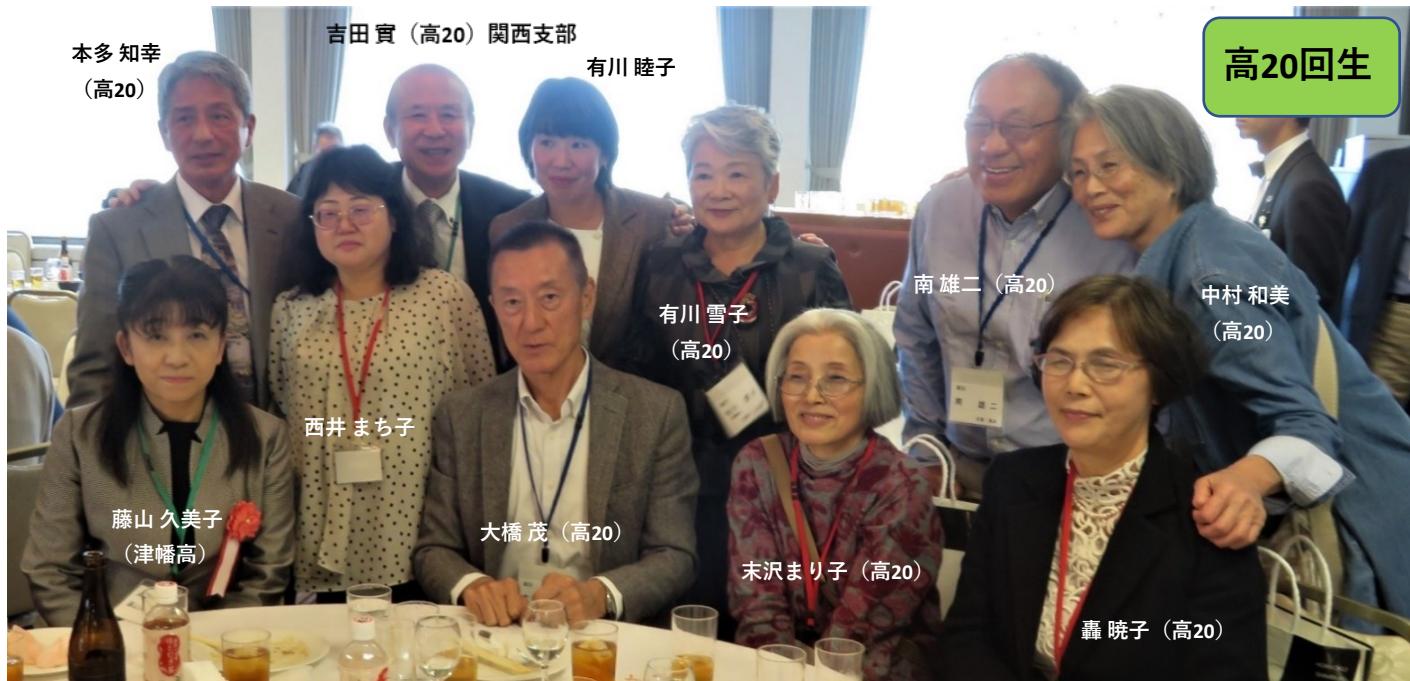
平沼 弘
(高19)

本多 知幸
(高20)

吉田 寛 (高20) 関西支部

有川 睦子

高20回生



藤山 久美子
(津幡高)

西井 まち子

大橋 茂 (高20)

有川 雪子
(高20)

南 雄二 (高20)

中村 和美
(高20)

末沢 まり子 (高20)

轟 暁子 (高20)



三谷 学
(七尾高)

近藤 由紀子
(七尾高)

赤池 清
(高20)

高21～26回生



竹川 利一
(高22)

鍋岡 嘉伴
(高25)

山川 富雄
(高25)

紙谷 衛
(高25)

大崎 繁一
(高21)

小林 美紀
(高25)

木村 琴美
(高26)

森村 睦子
(高26)

和田 智恵
(高26)

本部副会長
市村 昭代史
(高21)

高27～28回生



高31～32回生



轟・干場 デュオ



高34～39回生



高41～71回生

堀田 能州 (高41)

上田 寛 (高55)

池田 希望 (高63)

清水 礼 (高71)

笠置 園委
(高41)

粕川 好美 (高41)

斎藤 和美 (高41)

柴崎 陽子 (高41)

岩城 利佳
(高68)

日本舞踊家

河本 龍葉
kawamoto ryuyo
(高51)



石川県立羽咋高等学校

柴崎 陽子
(高41)

笠置 園委
(高41)

粕川 好美
(高41)

岩城 利佳
(高68)

清水 礼
(高71)

堀田 能州
(高41)

岩城 賢栄
(高31)

関東同窓会会長
本多 群司 (高16)

松田 明信 (高51)

新会員の皆様

校歌・応援歌を皆で合唱



- ① 山辺 芳宣 様（羽咋市 市長：高11）
 純米酒「唐戸山」 2点
 「神子原米」1kg 4点
 能登天然いのしし「のとししカレー」5点
- ② 寶達 典久 様（宝達志水町 町長：高48）
 近岡屋 醤油セット 1箱
 近岡屋 ポン酢セット 1箱
 菓子たにぐち（渚のドライブ） 3箱
- ③ 山本 好和 様（JAはくい 組合長）
 はと麦茶 144本（全員）
- ④ 清水 隆行 様（北国新聞社東京支社 支社長）
 菓子『YUKIZURI』（辻口パテシエ） 12点
 北国新聞能登版（11月9日付）130部（全員）
- ⑤ 大坪 信善 様（加能人社 編集長）
 加能人（10月号） 130冊（全員）
- ⑥ 北橋 茂登志 様（北極星産業 代表取締役：高6）
 北極星 オムライス好きのケチャップ 45本
- ⑦ 松尾 孝夫 様（気多大社 名誉宮司：高14）
 日本酒『氣』（乾杯用1合） 40本
 運氣上昇紙 130部（全員）
- ⑧ 髭右近 徹 様（東海支部 事務局長：高14）
 新川二郎氏 芸道60周年傘寿を祝う会
 記念デイナーショー記録DVD 20枚（希望者）
- ⑨ 轟 千栄子 様（本部会長：高27）
 番匠 久雄 様（本部副会長：高27）
 能登豚の手作りソーセージ 10点
- ⑩ 石村 高志 様（合同会社「菜夢来」代表：高36）
 最勝幸露柿 切りころ柿 10点
- ⑪ 中西 弘徳 様（中西農場：高36）
 こしひかり「弘宝米」2kg 5点
- ⑫ 石田 昭雄 様（築地「千里浜」本店）
 「千里浜」お食事券（5000円） 2点
- ⑬ 倉部 行雄 様（名誉会長：中18）
 書籍：我が「まさか・・・の昭和」 5点



- ⑭ 西井 信夫（相談役：高2）
 九谷焼 花瓶 3点
- ⑮ 鳥毛 茂則（高5）
 商品券 5点
- ⑯ 山上 徹（相談役：高14）
 書籍「食通のおもてなし観光学」
 山上徹著・京菓子セット 3点
- ⑰ 秋山 恵美子（高14）
 マドレーヌ（菓子） 10点
- ⑱ 本多 群司（会長：高16）
 水彩画 5点
- ⑲ 犬塚 清美（副会長：高19）
 （株）ワンネス 薬用入浴剤 5点
- ⑳ 山川 富雄（副会長：高25）
 かいつか「熟成やきいも」 3点
- ㉑ 赤池 典充（副会長：高27）
 宝達志水町イチジクジャム
 （2個セット） 10点
- ㉒ 北嶋 克悦（事務局：高31）
 小岩井乳製品セット 30点
- ㉓ 関東同窓会
 清酒 上撰券（2枚） 1点

＊ 前本部副会長
 富山一夫（高12）氏より
 「千里浜カレンダー」
 寄贈 100部





高12 宝達志水・敷波

電気・弱電・防災設備工事設計施工
冷暖房・給排水設備工事設計施工
特定建設業 特28-第596号

坂室電機株式会社

代表取締役社長

坂室 正昭

本社：〒929-0411
石川県羽咋郡宝達志水町敷波 104
Tel 0767-29-2045 Fax 0767-29-4787
金沢営業所：〒920-0272
石川県河北郡内灘町向陽台 2丁目 254

関東同窓会の皆様、益々のご活躍を願っております。

羽咋高校関東同窓会 名誉会長
ふるさと関東羽咋会 名誉会長
元共栄大学客員教授

中18 羽咋・島出

倉部 行雄

〒178-0063 東京都練馬区東大泉 6-8-22
Tel / Fax 03-3922-1157

卒寿プラス・2 (92才) で皆様のご多幸を祈念します。
15才の夏、ハチに刺されて軍馬用草刈りをした思い出あり

高2 宝達志水・宝達

プラスチック・ガラス試作と精密加工
分注器機 開発 制作



不二技研工業株式会社

代表取締役
会長

西井 信夫

〒170-0012 東京都豊島区上池袋 3-4-11
Tel 03-3917-6137(代) Fax 03-3915-1313

生涯現役！若人頑張れ！！



高12 宝達志水・所司原



笑顔の食ランド・夢ランド
八幡グループ

取締役会長

久保 順一

本社：〒925-0046
石川県羽咋市兵庫町午 10
Tel 0767-22-0808 Fax 0767-22-7070



道の駅「のと千里浜」でお待ちしています！！

高10 羽咋・吉崎



塗装工事
防水工事
リフォーム工事
知事許可第18772号

株式会社 ハクイ 建装

取締役会長 **土 田 米 蔵**

〒223-0065 横浜市港北区高田東2丁目16番15号
TEL 045 (542) 0711
FAX 045 (542) 0637
携帯 090-3230-4180
E-mail: hakui@watch.ocn.ne.jp

若い世代を大切に！俺が俺がにならないこと。

高10 志賀・安津見

株式会社村田製作所代理店
岡谷電機産業株式会社代理店
日立エーアイシー株式会社代理店
ビシエイジャパン(株)代理店

電子部品総合商社

TM 多摩パーツ株式会社

取締役会長 **大矢 昭雄**

本社：〒214-0031
川崎市多摩区東生田 1-13-5 多摩パーツビル
Tel 044-900-3801 Fax 044-900-3310

物流部：〒214-0031
神奈川県川崎市多摩区東生田 1-13-6
Tel 044-900-3801 Fax 044-900-3310

今年は会社創立 40 周年になりました。頑張っています。

石川県人会 副会長
梅花女子大学 教授
同志社女子大学 名誉教授

高14 羽咋・粟生

ふるさと関東羽咋会 会長

やま じょう

商学博士 **山上 徹**

研究室：〒567-8578 大阪府茨木市宿久庄 2-19-5 梅花女子大学
E-mail: t-yamajo@baika.ac.jp
自宅：〒182-0004 東京都調布市入間町 3-6-44
Tel/Fax 03-3789-3722

「ふるさと・羽咋」の情報をお互いに共有し、発信しましょう！

エルアンドビー株式会社
L & B (JAPAN) CO., LTD.

高19 羽咋・千里浜

代表取締役 平 沼 弘

海外事業部(本社) 東京都千代田区岩本町2-12-7 東京リアル岩本町ビル2F
〒101-0032 Tel 03-5825-0935 Fax 03-5825-0937
防振事業部(事業所) 東京都千代田区岩本町2-12-7 東京リアル岩本町ビル4F
〒101-0032 Tel 03-5833-6390 Fax 03-5825-5617
E-mail: hiranuma@l-b.co.jp URL: http://www.l-b.co.jp

ライフホーム有限公司 **Life Home**

高15 志賀・清水

宅地建物取引業神奈川知事免許 (6) 21721号
電気工事業者神奈川県知事登録 第220042号

代表取締役 松田 建次

〒223-0062 横浜市港北区日吉本町 2-22-23
Tel. 045-564-3588 Fax. 045-561-5902
mazda_702@nifty.com

 株式会社 **コンステック**

高20 宝達志水・小川

代表取締役社長 中村 洋行

工学博士・一級建築士

[事業内容]

- ◎耐震補強…耐震調査診断・耐震補強設計・耐震補強工事
- ◎調査診断…赤外線などの各種非破壊試験を用いたコンクリート構造物の調査・診断
- ◎補修・改修…外装改修・屋上防水改修など
- ◎環境対策…アスベスト・ダイオキシンなどの有害対策

[支店]

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・神戸・松山・広島・福岡

[営業所]

帯広・盛岡・福島・新潟・富山・金沢・福井・静岡・高松・高知・山口・北九州・長崎・熊本・鹿児島・沖縄

[本社]

〒540-0031 大阪市中央区北浜東4-33 北浜ネクスビル
TEL. 06-4791-3100 <https://www.constec.co.jp>



 **実朋美術社**

高16 羽咋・中央

社主 本多 群司

游字 (P.N)

〒216-0006 川崎市宮前区宮前平 3-9-6-102
Tel / Fax 044-853-7139 (事務所)
田園都市線 宮前平駅 徒歩 2 分

「人生謳歌」の同窓会に!



東浴信用組合

高16 志賀・上熊野

理事

北口 松雄

〒101-8630 東京都千代田区東神田 1 丁目 10 番 2 号
Tel (03) 5687-2640 (代表) Fax (03) 3865-5097
URL <http://www.touyoku.shinkumi.jp>

高下謹壺法律事務所(第一東京弁護士会)
石川県人会副会長
金沢大学教育学部附属高等学校同窓会
関東支部支部長
第一東京弁護士会 平成26年度 副会長

宝達志水・杉野屋



弁護士

高下 謹壺

〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目8番5号
ニューギンザビル 10号館4階
TEL. 03-5568-6655(代)

姉と妹・いとこ2人は羽咋高校卒業生です。

ONE♡NES
株式会社ワン・ネス

高19 羽咋・釜屋

犬塚 清美

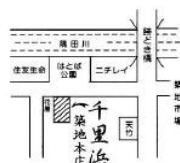
〒174-0041 東京都板橋区舟渡 2 丁目 4-3-1005
TEL & FAX: 03-3967-1156
E-mail: kiyomi0770@gmail.com

皆さん、関東同窓会の総会懇親会でお話ししましょう!

大衆割烹 **千里浜**

宝達志水・宝達

石田 昭雄



築地本店
〒104-0045 東京都中央区築地 6-18-3
tel. 03-6264-0913 fax. 03-6264-0907

室町店
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-1-14
tel. 03-3277-2310

高25 宝達志水・敷浪

〒155-0032 東京都世田谷区代沢4-34-15

(株)ラングスジャパン

代表取締役 小林美紀



RANGS ↓ ラングス
JAPAN ジャパン

高20 宝達志水・敷波

松沼医院

内科 小児科 循環器科 呼吸器科

院長 松沼 恭一

〒929-1414 石川県羽咋郡宝達市水町敷波 247
Tel 0767-29-3188 Fax 0767-29-2991

地域医療に頑張っています！

高22 羽咋・千里浜

オーナー 杉浦 節美

風の沢ミュージアム



風の沢ミュージアムは、
現代美術館、ギャラリー、
カフェ、ショップ、
里山公園からなる
複合施設です

〒987-2302 宮城県栗原市一迫片子沢外の沢 11
電話：0228-52-2811
<http://www.kazenosawa.jp/>

小室峡温泉

お宿



栗駒山麓の
自然の恵みと
人情の宿

お宿「山の抄」
〒012-0183 秋田県湯沢市皆瀬湯元 185-1
電話：0183-47-5550
<http://www.yamanoshou.com>

集まりの悪い 22 回生！年老いた顔を見せ合おう。

高27 羽咋・川原



とどろき医院

轟 千栄子

〒925-0027 石川県羽咋市鶴多町切道 8-4
Tel 0767-22-7855 Fax 0767-22-0676

取締役常務執行役員 創薬研究所 所長
開発企画部 担当
学術博士

高25 羽咋・釜屋

山川 富雄



日本ケミファ株式会社

創薬研究所 埼玉県三郷市彦川戸 1 丁目 22 番地
〒341-0005 Tel 048-952-4311 Fax 048-952-0743
本 社 東京都千代田区岩本町 2-2-3
〒101-0032 Tel 03-3863-1211
t-yamakawa@chemipharm.co.jp
<http://www.chemipharm.co.jp>

高校 25 回生、希望に満ちた高校時代を思い出そう！

有限会社 牛勝

高27 羽咋・川原

携帯電話 090-8966-0848

代表取締役

番匠 久雄

ばん しょう ひさ お



□本社 / 本店 〒925-0033 石川県羽咋市川原町テ 27-3
Tel 0767-22-0029 Fax 0767-22-8429
□カウイン牛勝 (アルプラザ鹿島) Tel 0767-76-2304

いしかわ観光特使

高27 宝達志水・上田

羽咋高校関東同窓会 副会長 兼 事務局長
宝達志水関東ふるさと会 事務局
稲荷第一町会 理事 (文化育成部 部長)

赤池 典充

〒340-0003 埼玉県草加市稲荷 5-35-36
Tel 090-2334-9276 Mail: ntsk-aka@docomonet.jp

笑顔で声かけを！わが家・わが地域・わが職場で！

平鍛造株式会社

代表取締役社長

平 美都江

〒925-0697 石川県羽咋市千代町い80
TEL 0767-26-2158
FAX 0767-26-1758
e-mail: mitoe@tairatanzo.co.jp



平チャンネル

高 27 羽咋・堀替新

平 美都江

〒925-0615
石川県羽咋市千代町い80
TEL 0767-26-2158 (代表) FAX 0767-26-1758 (代表)
Mail: mitoe@tairatanzo.co.jp

▶100億円 YouTube



【お悔み】

- 清水二三子（女15）さんが1月2日に逝去されました。長年、関東同窓会の名簿の表紙に和歌を詠んで頂きました。徳山清峰と同期だからと、駒込の自宅で何度もご馳走になりました。
- 加藤弘三（高3）さんが昨年7月21日に逝去されました。関東同窓会の創成期からお世話され、長らく副会長として貢献されました。一昨年の懇親会では、固辞されましたが、乾杯の音頭をとって頂きました。

お二人には長きにわたり、関東同窓会の発展に貢献していただき、ありがとうございました。

公益財団法人



平昭七
記念財団

羽咋高校関東同窓会 役員 / 世話役の紹介

名誉会長 倉部行雄(中18)

会 長 本多群司(高16)

副会長 犬塚清美(高19)

浮田 學(高19)

轟 暁子(高20)

赤池 清(高20)

山川富雄(高25)

赤池典充(高27)

發田 朗(高30)★

永島和人(高32)

相談役 西井信夫(高2)

加藤弘三(高3)★

治郎堂 實(高7)

藤岡玲子(高7)

森田日出喜(高8)

岡野 勉(高9)

土田米蔵(高10)

山上 徹(高14)

顧問 中島正治(高4)

吉岡 亨(高6)

大矢昭雄(高10)

本吉昭子(高14)

杉浦節美(高22)

小林美紀(高25)

河合洋嗣人(高36)

理事 南 雄二(高20)

有川雪子(高20)

竹川利一(高22)

木村琴美(高26)

和田智恵(高26)

森村睦子(高26)

北嶋克悦(高31)

村 隆司(高31)

宮谷伸一郎(高32)

中森亮政(高34)

塩谷毅志(高36)

理事 吉田充基(高36)

川村洋子(高39)★

須田雅之(高41)

森 圭吾(高49)

監 査 宝田良正(高16)

渡 憲次(高21)★

事務局 赤池典充(高27)

北嶋克悦(高31)

宮谷伸一郎(高32)

塩谷毅志(高36)

会 計 南 雄二(高20)

木村 琴美(高26)★

地元世話役 瀬戸公英(高20)

平成 30 年 11 月 10 日に改選。
任期は 2 年間。 ★=新任

高36回

吉田 充基 (羽咋・吉崎)

どんこつ専門店

楽道

11:30～14:00 19:00～翌 4:00
年中無休 ラストオーダー 3:30



吉野町店

〒232-0014 横浜市南区吉野町 2-6-19
TEL 045-263-0465

コロナの緊急時代宣言が解除され、お店を再開しました。営業時間は当面11時30分～20時です。店内を改装し、来店をお待ちしています。

高20回生だより

赤池 清 090-1842-7573 (宝達志水・上田)

○ 山本泰夫の本家 (犬塚清美：高19)

から実家に“きじトラ”の猫が来た。お蔭で93歳のお袋が畑仕事を再開し、元気になった!! 病気知らずで医者嫌いだが、松沼恭一先生にお世話になるので、顔合わせをもらった。

○ 中村洋行が7月にコンステック代表取締役退任予定。

全国を忙しく飛び廻っていたが、少しのんびりできるかな!

○ コロナ禍で大変な郷里へ、新川二郎 (高10) さんをお願いし、

励ましメッセージビデオを送りました。これは、北國新聞の協力で実現し、名古屋の髭右近徹 (高14) さんが編集しました。ビデオメッセージは、7月10日から「ぐるり宝達志水町」で一日10回流されます。



高36回 中西 弘徳 (宝達志水・御館)

こうぼうまい
コシヒカリ「弘宝米」の産直やってます

1. 能登最高峰「宝達山」から湧き出す清流で育まれています。
2. 中山間地で日較差が大きいので美味しい米になります。
3. 除草剤1回のみの減農薬製法。環境にやさしい米です。
4. 石川県「エコ農業者」の認定を受けています。
5. 家族みんなで力を合わせ一所懸命育てています。



お申込は
ホームページから
お受けいたします!

弘宝米の中西農場 〒929-1323 石川県羽咋郡宝達志水町御館口 36 番地
tel. 090-9447-9244 / fax. 0767-28-2049
URL: www.kobomai.com E-mail: mail@kobomai.com

高36回 石村 高志 (志賀・米町)

秘書が選ぶ接待の手土産

2017特選 2020入選 2018入選

KOHAKU (柿シャーベット)



合同会社 菜夢来 (さむらい)
この瞬間冷凍した「あんぽ柿」には美容と健康に良い成分が豊富です。

ビタミンA1 (しわとり効果)

ビタミンB1 (かけ予防)

ビタミンB6 (二日酔い防止)



ご用命はこちら

飲食店を経営されている方々は、新型コロナウイルス感染症の影響で、休業や営業時間の短縮、客足減による経営悪化に直面しています。コロナが落ち着きましたら、みなさん、是非お店に足を運んでください。

関東同窓会「平成30年度 会計 誌上報告」

平成30年9月1日～令和1年8月31日

会計：南 (高20) 木村 (高26) 監査：宝田 (高16) 渡 (高21)

収入の部	金額	内容	支出の部	金額	内容
総会・懇親会会費	928,000	参加者 104名 (来賓26名・会員78名)	総会・懇親会費	1,010,772	会場費・飲食費・宅配送料
寄付金	40,766		会議費	54,697	会議室使用料・お茶
本部助成金	800,000	本部より (次年度分400,000円含む)	事務費	42,793	事務消耗品費
広告料	290,500	絆・名刺広告	通信費	183,635	通信費・手数料・郵送料
預金利息	1	ゆうちょ銀行・みずほ銀行	会報費 (絆14号)	295,930	制作印刷費・送料
前年度繰越金	93,741		本部支部交流会費	144,280	交通費・会費 (本部・関西支部・東海支部)
			立替分清算	265,353	(ゆうちょ銀行: 155,354)
			次期繰越金	155,548	(みずほ銀行: 194)
収入合計	2,153,008		支出合計	2,153,008	

令和2年度 羽咋高校 関東同窓会

第61回総会 中止のお知らせ

新型コロナウイルス禍が社会全体に大きな影響を与えておりますが、同窓会員の皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。お見舞い申し上げます。未だ収束の見通しが立たない昨今の状況を鑑み、持回り「理事会」によりまして、本年11月開催予定の第61回同窓会総会を中止することにいたしました。

なお、第61回総会において任期満了に伴う「同窓会役員の改選」を予定しておりましたが、今般の順延措置に伴い、現行役員の任期を次回開催総会まで延長することをご了承いただきますようお願いいたします。

いま暫く、平常の生活は困難な状況ですが、次回開催に向けての企画は進めます。その節には、会員皆様の元気なお姿を拝見したいと存じます。ご自愛くださいますよう祈念いたします。

石川県立羽咋高等学校関東同窓会

会長 本多 群司

医療従事者の皆様、自分の身を削りながら大きな犠牲を払って医療に携わってくださることに感謝致します。どうか体に気をつけてください！



羽咋中学校

昭和3年第1回卒業



羽咋高等女学校

昭和5年第1回卒業



羽咋高等学校

昭和24年第1回卒業



昭和7年 羽咋中学校校舎 羽咋高等女学校校舎



昭和45年 羽咋高等学校 新校舎



羽咋高等学校 現校舎

編集後記

コロナ禍の影響で、外出を避け自宅での生活時間が長くなりました。手洗い、うがいの励行と三密を避ける行動になりました。これまでの生活が大きく変化しました。人との交流がなくなるとこんなに寂しいものなのかとつくづく感じさせられるこの頃です。この会報を読んでいただき、同窓生との絆をつないでいって頂けたら嬉しいです。

ご多用にもかかわらず、寄稿していただいた皆様に感謝申し上げます。

事務局 赤池 典充

経費節減のため、私が今回の「絆15号」の編集・制作を担当しました。内容充実のための注文も多かったですが、4月からの「ステイホーム」で、使える時間を有意義に利用しました。

会報担当副会長の赤池清さん、事務局の赤池典充さんとは、リモートで全体・詳細を打ち合わせながら仕上げることができました。

初めての挑戦ですが、達成感を感じています。

編集・制作 南 雄二

羽咋関東同窓会

検索

ホームページもたまにはご覧ください

羽咋高校 HP の TOP「関東同窓会」からお入りください